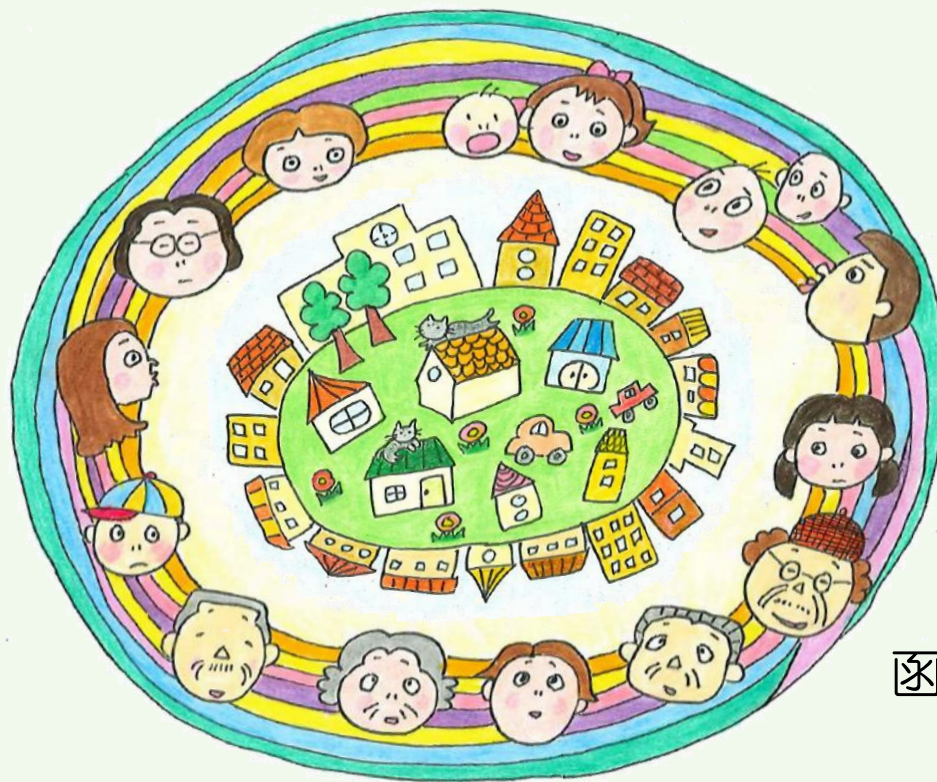


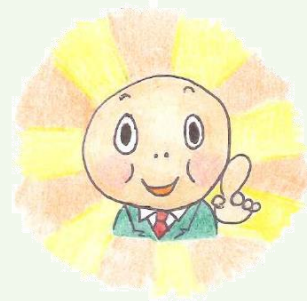
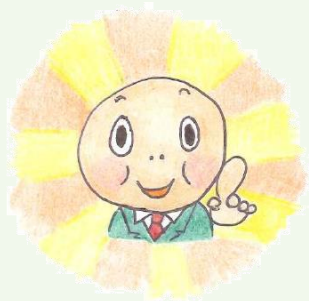
令和5年度 函館市福祉のまちづくりフォーラム
～誰もが笑顔で暮らせる地域づくり～

『共に支え合うまち函館を目指して』 ～つながりが育む支え合い～



函館市地域包括支援センター亀田
常野剛永

北美原まちのつながりプロジェクト



きたみはら寺子屋

地域ケア会議



はこだて未来大学による体験学習

北美原まちのつながりプロジェクト

～ 取り組みのきっかけ、活動の概要

1. 北美原町会 池亀会長

～ 町会の立場からお伝えしたいこと

2. 市立亀田中学校 吉田校長先生

～ 地域でつなげるまちづくり・学校づくり

3. 市立北美原小学校 迫田教頭先生

～ 地域と小学校とのつながり等

4. 居宅介護支援事業所 花笑み 青木ケアマネジャー

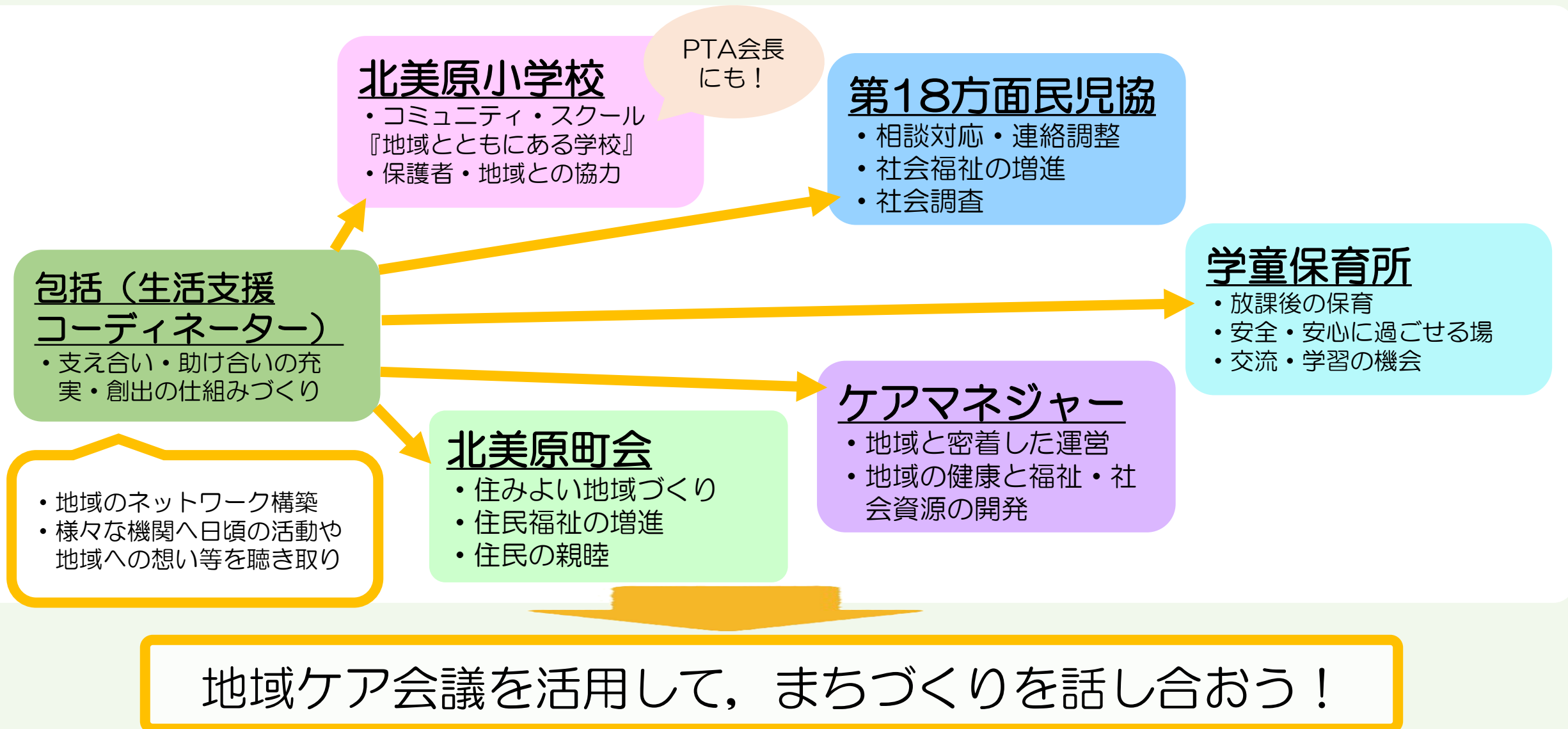
～ 高齢者支援の視点から

5. 公立はこだて未来大学 高澤さん、森さん

～ 大学生視点の地域ボランティア参加



1. 取り組みのきっかけ



2. 北美原地域ケア会議（仮称）の開催

①ネットワーク構築

- ・地域の関係機関が
つながりあってまちづくりを！
 - ・各機関の活動共有
- ※初回は保健福祉部、
市民部職員も参加



②まちの情報共有

- ・丁度、北美原町会創立30周年！
 - ・まちの歴史、特色や現状について共有
- ※まちへの関心が高まり愛着が湧いた



③目的の明確化

- ・支え合いの大切さ、
介護予防の重要性、
集うことの効果などを共有
- ※講話は地域交流まち
づくりセンター長



④課題への取り組み

- ・まちの特徴について
意見交換
 - ・まちの問題を『こう
なればいいな』の課
題に変換
- ※前向きな意見が満載



2, 北美原地域ケア会議（仮称）の開催

様々な意見を9つに整理。コロナ禍で集まらない期間に書面で意見交換。
『関心度』『容易性』『費用面』で点数をつけ、優先順位を共有。

フリーマーケット！誰でも集まるきっかけに

大変な雪かきの支援が新たな体制に？

清掃活動に子どもも参加？コミュニティ・スクールと協働！

『学び』をテーマとした交流の場をつくりたい！

なんでも出来る集まれるところがあればいいなあ…

特技（将棋など）を教える場があれば高齢者が活躍できる！

人材バンク・サポーター登録などの仕組みづくり

未来大学生や若い世代と協働したい！

送迎があれば活動に参加できる！
（デマンド型交通）

2. 北美原地域ケア会議（仮称）の開催

『学び』をテーマに集いの場を創ろう！

元気なご高齢
の方に活躍し
てもらおう！

大学生や中学
生もメンバー
に誘おう！

既存のまちの活
動ともコラボし
よう！

いろいろ不安
はあるけど…
まずはやって
みよう！



3. 北美原まちのつながりプロジェクト



今の子は缶切りも知らない。アナログに触れられると面白い？

文教地区。元教員の方が子ども達を教えるよ！

- 取り組みのネーミングを募集。11個の案がノミネート。**北美原まちのつながりプロジェクト**に決定！
- 未来大学や亀田中学校も声かけ。プロジェクトメンバーに。
- 具体的な活動の中身についての意見交換に発展。

今は勉強もタブレット。家から持ち出し禁だがどうする？



子ども達の見守りや行事保険にも入る？

社協の多世代交流支援事業の助成を受けよう！

体験学習ではネット環境が必要だけどWi-Fiはどうする？

北美原地域ケア会議（仮称）
⇒プロジェクト会議

3. きたみはら寺子屋の準備



【令和5年7月13日（木）】
最終の打ち合わせ。『サロン？学校？塾？』
全世代が分かりやすい活動名

きたみはら寺子屋と命名



【令和5年7月21日（金）】
モルックコーナーを担当する町会役員へ
包括支援センター保健師より伝達

当日の運営・審判は役員さん

4. きたみはら寺子屋の開校！

【令和5年8月5日（土）】

第1部：学習サポート。宿題コーナー、自由研究コーナーに分かれて活動！

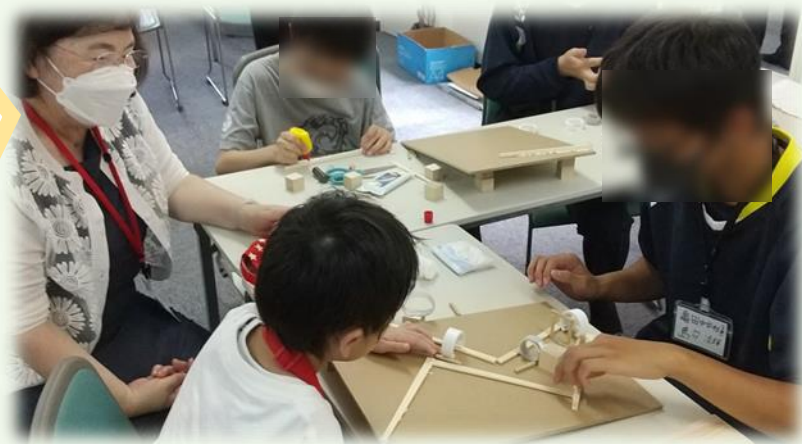
自由研究の
テーマが決ま
らない子の相
談は大学生が
担当。



老人クラブの
大先輩が勉強
を教えます。
元校長先生！



ピタゴラ
スイッチ？
難しいところ
は町会役員が
サポート！



ペーパークラ
フト。中学生
の先輩が見守
り，できるだけ
自分で！



4. きたみはら寺子屋の開校！

第2部：モルック体験、昔の遊び体験。最後はみんなで漢字ビンゴ！

将棋の対局は小学生と大学生。人生の大先輩がアドバイス…していいのかな？



けん玉、ヨーヨー、輪投げやルービックキューブなどの昔の遊びを体験！

モルック！
大人vs中学生
vs小学生！
審判はもちろん町会役員！



全員参加で魚への漢字ビンゴ。ひらがなもOK！
司会は町会長。

5. 町内清掃活動&はこだて未来大学による体験学習

【令和5年11月11日（土）】

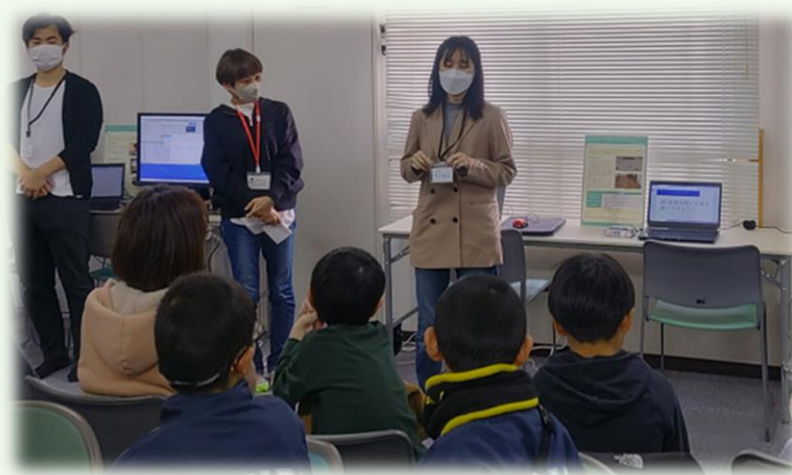
第1部：町内清掃

第2部：体験学習

自宅から町会館までゴミや落ち葉を拾って集合！
…寒かった…



大学生が取り組んでいる研究を分かりやすく説明。



VRゴーグルをつけて仮想空間を体感！



現実にはないモノを掴み、別の場所に移動させる??



5. 町内清掃活動&はこだて未来大学による体験学習

第1部：町内清掃

第2部：体験学習

ディスプレイ
はPTA会長が
用意してくれ
ました！



低学年の子は
化学体験コー
ナー。山の頂
上から溶岩が
モクモク…。



中学生や大人
がサポート。
スライムを
作ったよ！



参加者全員で
抽選会！
好きなお菓子
をお土産に。



令和5年度 函館市福祉のまちづくりフォーラム
～誰もが笑顔で暮らせる地域づくり～

『共に支え合うまち函館を目指して』
～つながりが育む支え合い～

町会の立場からお伝えしたいこと



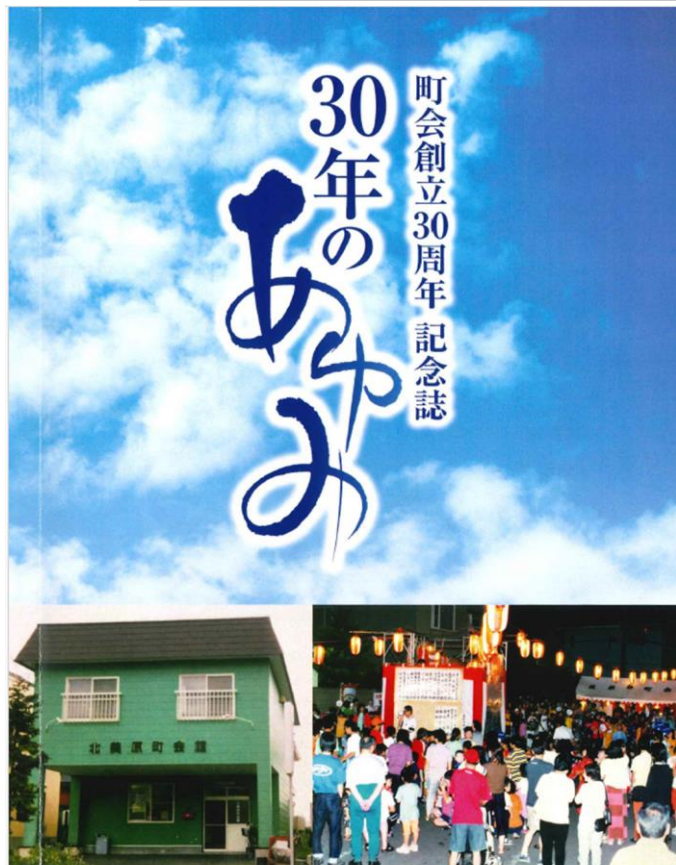
北美原町会長 池亀睦子

北美原会について



- ・南北に縦長のまち
- ・戸建てが多く、静閑なまち
- ・公園や中野川周辺など、自然がいっぱい
- ・渡島総合振興局と函館運転免許試験場の間くらいに位置します
- ・町会館は町のほぼ中央に

北美原町会について



函館市 北美原町会



- ・令和2年に創立30周年を迎える
- ・函館で124番目の町会
- ・『明るく住みよい街づくり』がスローガン
- ・3,628人(1,747世帯)
- ・町会加入率は60.3%

北美原町会について



夏祭り



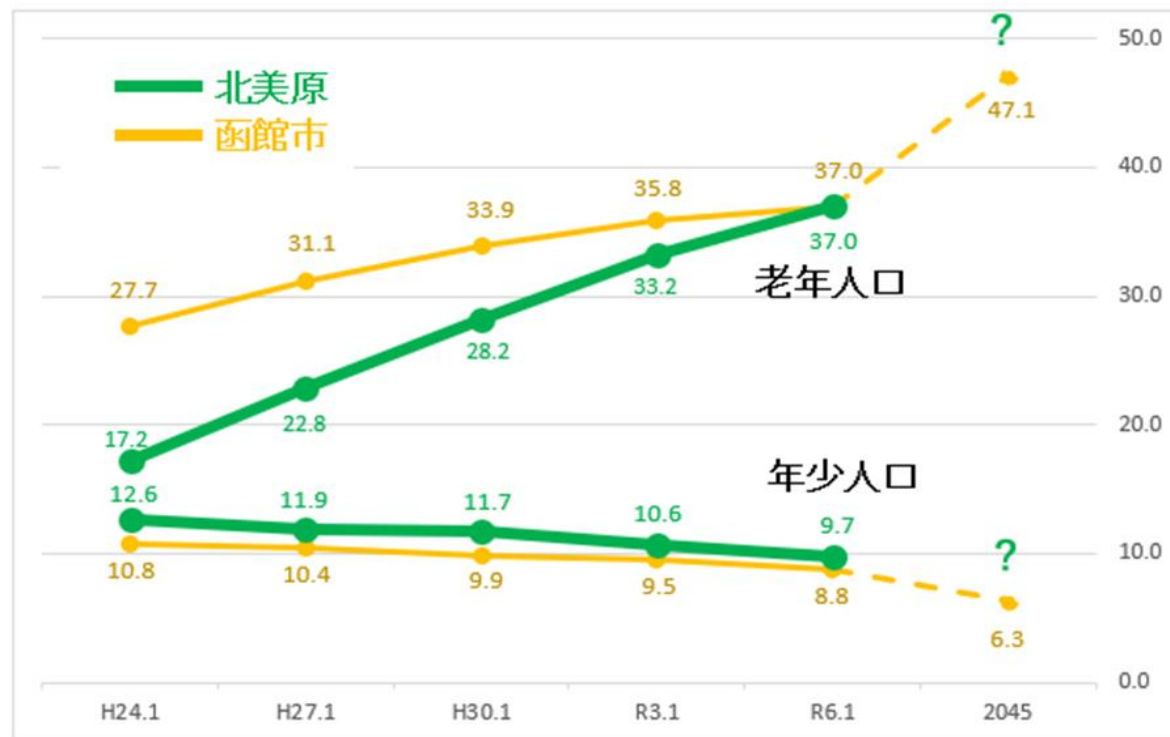
健康教室



町会館での活動

- ・囲碁サークル
- ・将棋サークル
- ・カラオケサークル
- ・押し花教室
- ・ヨガ教室
- ・パッチワーク
- ・日本舞踊 など

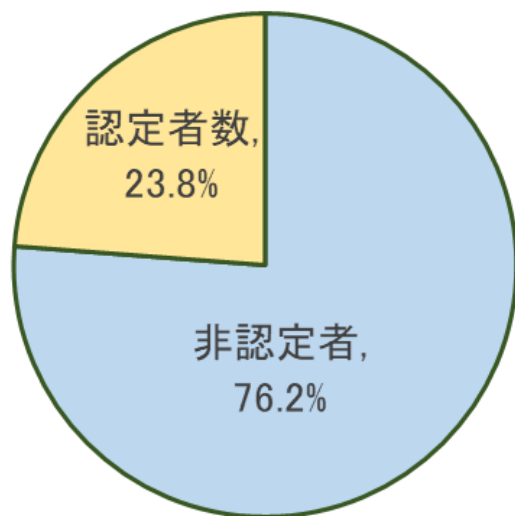
高齢化の推移



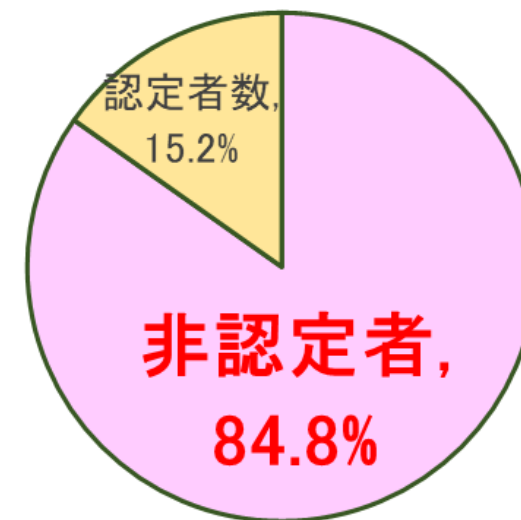
高齢化のペースが急激・・・でも

高齢者の年齢と要支援・要介護認定率

函館市



北美原



44.7%

前期高齢者
(65～74歳)

59.3%

55.3%

後期高齢者
(75歳～)

40.7%

若くて元気な高齢者が多い

北美原まちのつながりプロジェクト会議より

【 よいところ 】

- 若くて元気な高齢者が多い。高齢でも役割があれば地域で活躍できる人はいるのでは？
- 近郊に小中大学校があり文教地区
- 良い意味で色々な方がいる『寄せ集めのまち』 ⇒ 古いシガラミなく斬新な取り組みもできそう！

【 足りないところ 】

- 急激に、高齢化が進むため介護予防の意識が重要
- 若い世代は通勤、通学で日中まちにいない。住むまちに関心や愛着があるの？
- 高齢世代の交流は盛ん。でも子育て世代や若い世代の交流が少ない・・・

北美原まちのつながりプロジェクト会議



情報共有・意見交換



何度も会議や懇談

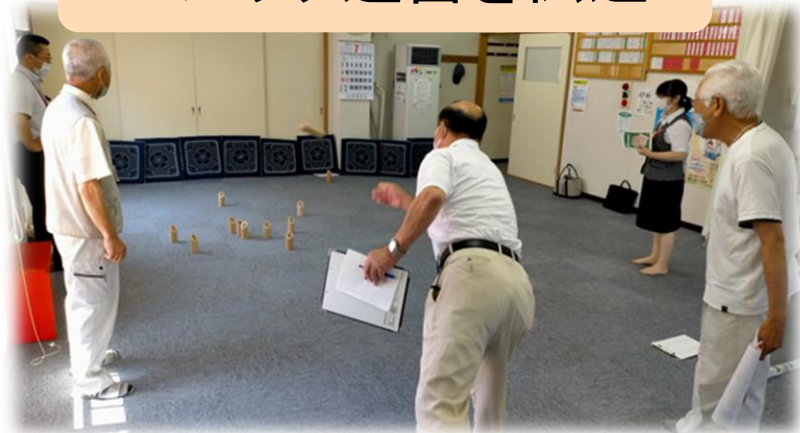


企画
↓
活動実践
↓
評価・企画
↓
活動実践
↓

令和5年8月5日(土) きたみはら寺子屋



モルック運営を伝達



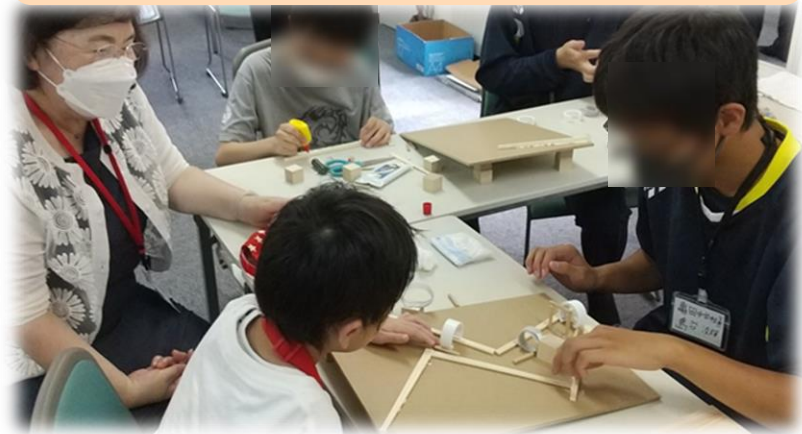
役員が進行と審判



令和5年8月5日(土) きたみはら寺子屋



勉強 & 自由研究をサポート



令和5年11月11日(土) 町内清掃 & はこだて未来大学による体験学習



ゴミを拾って町会館へ



仮想空間などを体験



令和5年11月11日(土) 町内清掃 & はこだて未来大学による体験学習



化学体験 & 抽選会



これからの北美原町会の取り組み

- ・少子高齢化の時代、町会だけで地域を支えることは難しい！
- ・さまざまな関係機関と協働してまちづくりを！
- ・世代を超えて、分野の垣根を越えてのつながりが重要！



函館市福祉のまちづくりフォーラム

地域でつなげるまちづくり・学校づくり

函館市立亀田中学校
コミュニティースクール
実践のご紹介

～ コミュニティ・スクールってなに？ ～



地域がつながり 地域を満たすしくみ
学校を核とした新たな まちづくり

誰もがWin Winで
特色ある学校づくり
未来を担う人づくり



「学校だからできる
地域資源はないかなあ？」

「多様化する学校教育、
先生だけでは、ちょっと
手が足りないんだよなあ」



コミュニティ・スクールは、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子供たちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進める法律（地教行法第47条の5）に基づいた仕組みです。

「昔から、学校って敷居が高いよなあ」

「学校の施設を使えたらいいのになあ。」

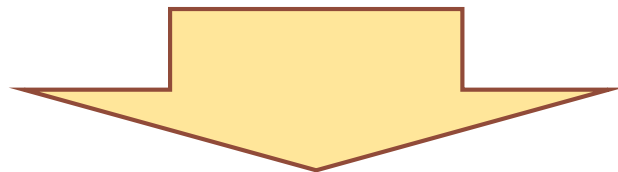
「子どもたちに地域のことを
もっと知って
もらえたらなあ～」

「敷地や花壇の
手入れをしてあ
げたいなあ」



けれど・・・コロナ禍もあった中

令和2年 さて、何から始めよう？



「つなげてみた」※御用聞き



少しずつ カタチにしていって

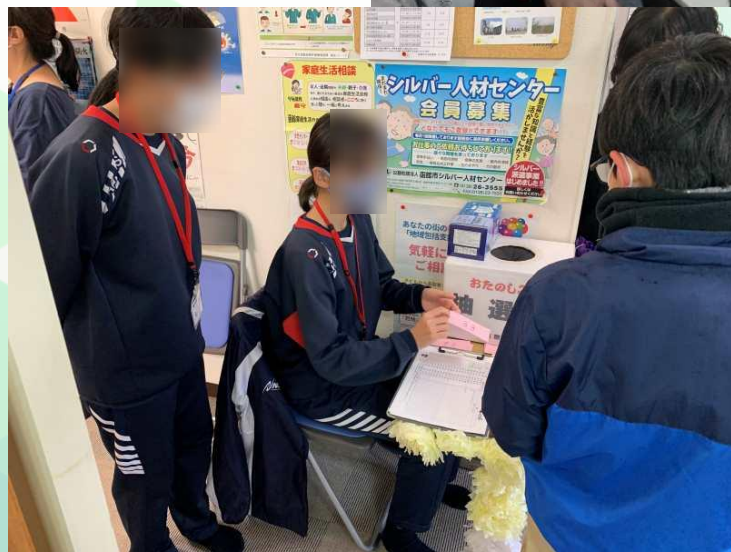
歩く速さで 点から線へ

- 1 まずは近隣の学校どうして
そしたら、北美原地区のケア会議を見つけた！
- 2 お向かいの地域包括支援センター亀田に行く
そしたら、所長さんと課題を共有できた！
- 3 さらに、町会や児童館、亀田交流プラザにも
そしたら、カタチになりだし、広がりはじめた。

北美原まちのつながりプロジェクト



各関係機関の打ち合わせ
会議を経て...



令和5年8月&11月

地域のWin と 学校のWin

＊生徒のボランティア的ニーズ

全国学力調査から

「困っている人がいたら助けたいか？」



全国平均を上回る「気持ち」がある！

町会のWin と 学校のWin

＊生徒のボランティアニーズ

全国学力調査から

「地域の行事に参加しているか？」



全国平均を下回る・・・機会が少ない？

花かいどうボランティア R5.6 での賑わい



町会のWin と 学校のWin



＊お客さんではなく、スタッフとして・・・

＊活動の記録も保証して・・・

＊主催側が主体となる管理で・・・

→ NEXT 亀プラ「ボラ活」の例・・・

函館市亀田交流プラザで

ボウ活

しませんか？

4月はゆりえの見本作成
5月はイベント準備
のサポートをお願いします

日程：第1回目 4/15 (土)
第2回目 5/20 (土)
時間：15:30~16:30
場所：函館市亀田交流プラザ

申し込みは必要ありません！
直接3階会議室に来てください

ボウ活って、どんな活動？

函館市亀田交流プラザ児童コーナーの利用者や、先生たちのサポートをする活動です！
毎月1回、第2又は第3土曜日に実施。函館市立亀田中学校の生徒の皆さんにご協力をお願いします。

point ①	point ②	point ③
ほんの少しですが、チョコ等 おやつを用意しています！ 友だちと一緒に、おしゃべり したり、楽しみながら、参加 してほしいと思っています！	ゆりえの見本を塗ったり、 制作の材料をカットしたり、 イベントの景品を作成したり、 簡単にできる作業です。 自分の得意分野で活躍を！	地域貢献、社会活動として 誰かのために役立てる！ ボランティアに参加して、 人の役に立てる自分に 胸を張って自信を持とう！

気になる！聞いてみたい！参加したい！何かありましたら、気軽にお問い合わせください。

函館市亀田交流プラザ 児童コーナー

函館市美原1丁目26-12 ☎0138-86-6828



教師の引率なし 参加記録をメールでやりとり

北美原まちのつながりプロジェクトをきっかけに はこだて未来大学さんとの授業コラボへ

おまち



点から線へ

持続可能なつながり

- 「つなぐ役割」の大切さ。
- 「引率」の問題（学校の働き方改革）
＝責任の所在・勤務の関係
- 定期的活動を急がず。（義務・動員）
- まずは、参加数にこだわらず。
- 「御用聞き」ネットワークの確保。 など

校長の野望！？



亀田中 敷地の公園化

花木の手入れ

フットパス

ランニングコース

ビオトープ

バードテーブル 等

コロナ後間もない活動は、まだ緒に着いたばかりです。あせらず、できる範囲で、伝え合いながら進めています。

そして、相互の垣根が低くなり、広がっていくことを願っています。

…以上、亀田中学校からの報告でした。
ご清聴ありがとうございました。

2024.3.19 亀田中学校長 吉田 敬三

函館市立北美原小学校

- 1 地域と町会とのつながりの現状について
- 2 包括支援センターとのつながりや活動周知の取組について
- 3 今後の地域との連携・協働について

4年生社会科

◆地域教材に関する学習

- 1 町会長さんへ
町会の役割を聞こう
- 2 町会長さんへ町会への
質問コーナー



子どもたちの感想

- ・遊びに行く所だと思ったけど，地域のためにたくさんのことをやっているんだ。
- ・いつも学校の横断歩道の前であいさつしてくれてありがとう。
- ・町会の仕事は，まちの役に立つことが多いことがわかった。

町会との連携した取組

1 きたみはら寺子屋

- ・中学生との交流



2 きたみはら町内清掃 未来大学による体験

- ・ICT機器との遭遇



その他町会交流

- 交通安全見守り運動
- はこだて街道の花いっぱい運動
- 町内クリーン作戦
- 町内文化祭
- 雪中運動会
- 新1年生をお祝いの会

子どもたちの声

- ・ 卒業生の人たちに教えてもらってうれしかった。
- ・ ちょっと難しかったけどいろいろな機械が触れて楽しかった。
- ・ 自分の住んでいるまちをきれいにできてよかった。
- ・ 寒かったけど，運動会は楽しかった。

地域や支援センターとの連携

◆学校運営協議会が核となり，連携

- 学校→町会

月 1 回発行の学校通信配布時に意見交換

- 町会→学校

安心・安全メールの活用した町会連絡

今後の学校と地域との連携

- 1 大がかりなものではなく，できることから進めていく取組
- 2 学校の教育活動と地域の活動のニーズを生かした取組
- 3 現在の取組の更なる充実

函館市 福祉のまちづくりフォーラム

誰もが笑顔で暮らせる地域づくり

北美原まちのつながりプロジェクト
～ 高齢者支援の視点から ～

居宅介護支援事業所 花笑み

青木 美香



ケアマネジャーの仕事をご存じですか？

利用者様やご家族からの相談

ケアプランの作成

利用者様とサービス事業者との調整役

利用者様の自立支援という目的にともづいた活動として

高齢者が活躍できる地域活動への参加促し

地域に求めている活動がなければ活動を開発



北美原プロジェクト 地域ケア会議

地域の良い点

- ・子供が多い
- ・小学校 近くに中学校や大学がある
- ・前期高齢者 元気な方が多い

地域の課題

- ・通勤通学で日中不在がちな家が多い
- ・車を手放すと買い物が大変
- ・多世代が関わる機会が少ない

昔の遊びは喜ぶ
んじゃない？

今どきの学校は
紙の宿題は少ないですって？
タブレット？

将棋なら教えられるし
人気もあるね



北美原プロジェクト 地域ケア会議の感想

- ・メンバーみんなで、真剣に意見が交わされた
- ・中でも、印象に残った点→北美原町会長さんと町会役員さんとの意見交換は「あ・うん」の呼吸

北美原町会役員さん間の関係性がとてもよかった点が
実は、この地域の一番 恵まれている点



R5年8月 きたみはら寺子屋



木工作品などの自由研究



モルック

R5年11月 清掃活動 & 体験学習



VR・MR体験学習



化学体験コーナー



モルックを知っていますか？

モルックに使う道具

モルック→円柱形の木製のもの

スキット→円柱を斜めに削って数字がついたもの

モルックのルール

- ・モルックを三角形に並べられたスキットに向かって放り投げる
 - ・スキットの数字を合計していき、50点になったチームが勝ち
- ※50点を超えたらダメ



帰り際の素敵な場面の紹介

玄関で、町内会の方が小学生に「また遊ぼうね」と声をかけ、小学生も「うん、バイバイ。またねー」と手を振りあっていた場面がとても印象的



多世代のつながり大人も
子供も超えた心の交流



活動参加者みんなの笑顔



地域のつながりプロジェクトの有効性の証明

ケアマネとしての反省点

高齢者の参加をつなげてあげたらよかったと感じた



次回への課題



介護保険を利用している方は
「介護のお世話になっている~~支えられる側の人~~？」

地域や多世代との交流

- ・高齢者にとって、「**生きがい**」や「**楽しみ**」になり、意欲的な生活に繋がる
- ・子供たちや若い世代にとって、**学び**になることが多くある

支えられる人でもあり**支える人**でもある





大学生視点の 地域ボランティア参加

公立はこだて未来大学 森, 高澤



目次

1 活動に参加したきっかけ・感想

2 今後の展望



活動に参加したきっかけ（もり）



自分の住んでいる町で
行われていたから



勉強を教えるのが
好きだから



活動に参加した感想（もり）

ボランティア楽しい！

自分の町が
頑張っていることを知れた



子どもたちだけでなく
年上の方ともお話しできた！



高澤さんと未来大
についても話せた



活動に参加したきっかけ（たかざわ）

- せっかく函館に居るし、もっと地域の人と関わりたい！
 - 地域と学生の架け橋となる活動に取り組んでいる



- 地域と関わる機会が、コロナ明け、ほとんどなかった...
 - そんな中、学内一斉メールにて、ボランティア参加募集の連絡が！！

活動に参加した感想（たかざわ）

- 「大学で何してるんだろう...」という声をよく耳にする

- 学生にとって...

自分の学びを子供たちや地域の方に説明することは勉強になる！

地域や社会のニーズについて知ることができる！

- 地域の方々にとって...

新しい技術に触れてもらうことで、興味を広げられる！

- 子どもたちのパワフルさに元気をもらえた！！

- 「今日こういうことがあってさ～...」と話せる場が街にあると素敵だな～✿



今後の野望

未来大学も、地域に根ざす大学として様々な取り組みを行っています。

今後、ボランティア等を含め、学生が活躍できる機会があれば、是非お話を聞かせてください✧



北美原まちのつながりプロジェクト



私たちのルール



- 手間を省く！依頼文なし！全てメールで共有！
- プロジェクトファイルを有効活用！
（会議に持参。各機関の担当者変更の際は引継ぎ）
- 1つの機関、1人のヒトに負担が偏らないように！
- 自分たちも楽しめる取り組みを！



プロジェクトのこれから

～ずっと住みたいまち北美原～

フリーマーケット！誰でも集まるきっかけに

大変な雪かきの支援が新たな体制に？

清掃活動に子どもも参加？コミュニティ・スクールと協働！

『学び』をテーマとした交流の場をつくりたい！

なんでも出来る集まれるところがあればいいなあ…

特技（将棋等）を教える場があれば高齢者が活躍できる！

人材バンク・サポーター登録の仕組みづくり

未来大学生や若い世代と協働したい！

送迎があれば参加できる！（デマンド型交通）

もっといろいろな機関や
ヒトとつながりたい。



メンバーで話し合ったまちの
課題に着目して、これからも
活動を展開していきます！

地域包括支援センターよりご案内

地域包括支援センターは日頃から様々な機関や地域の資源とつながる活動もしています！

『〇〇〇とつながって、一緒に取り組みたい』

『地域で活動したいけど、私たちだけでは…』

お住まいの圏域の地域包括支援センターへ気軽にご連絡ください。きっとお役に立てることがあると思います！

